

ひびき hibiki

取手市議会だより第202号
2013(平成25)年8月1日発行

<紙面から>

取手市議会は、6月7日から6月21日まで第2回定例会を開催しました。今定例会では、市長提出議案を22件、議員提出議案を3件、そして請願・陳情を6件議決しました。

また、取手市議会基本条例に基づき5月18日に議会報告会、7月4日に市議会主催の勉強会を開催しました。

発行責任者／取手市議会議長 倉持光男
発行／取手市議会 編集／取手市議会事務局
〒302-8585 茨城県取手市寺田5139
電話番号 0297-74-2141(内線1801・1802)
ファクス 0297-74-1990
ホームページアドレス <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>
e-mailアドレス gikai@city.toride.ibaraki.jp

議会報告会を開催しました!! 5月18日



取手会場
(市役所議会棟大会議室)
ご来場者数：40名

去る5月18日(土曜日)、取手と藤代の2会場で議会報告会を開催しました。今回は、平成24年1月に議会基本条例が制定されてから2回目の開催であり、今回の試みとして、市民の方との意見交換の時間を設けました。その方法は、会場の市民の方から、定例会の内容に限らず自由にテーマを募り、それについて議員が答えていくというものであり、これについてはおおむね好評・賛同的なご意見をいただきました。しかし、その一方で、議員による定例会の審議の報告が分かりにくい、報告会



藤代会場
(藤代庁舎大会議室)
ご来場者数：23名

の運営方針や運営手続き自体に疑問があるなど、アンケートや会場での発言において批判のご意見も同時にいただきました。報告会は、議会基本条例で毎年1回以上行われることが定められており、少しずつ何らかの改善や工夫を行いながら進めていきたいと考えています。今後とも多くの皆様のご参加をお待ちしておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、今回の参加者からいただいたアンケート結果は、取手市ホームページに掲載しています。

このたび講師をお願いした神田氏は、旧建設省入省後、国土交通省・都市総合事業推進室長などを経て、平成23年に現在の富山市副市長に就任されました。同時に京都大学大学院の非常勤講師を務め、また、取手市長も加盟している「スマートウエルネスシティ首长研究会」で講演等も行われています。

今回は、「人口減少・超高齢社会におけるコンパクトなまちづくりの必要性と実効的な施策について」をテーマに、なぜ町づくりが必要があるか、街なかを活性化させ、人々がそこを歩くことで、健康面、市の財政面でのような効果があるかをご説明いただいた上で、富山市で実際に行われている中心市街地活性化の施策の紹介をしていただきました。(自転車市民共同利用システム、学生まちづくりコンペティション、駅前こども図書館など)

今後とも、議員一人一人の町づくりについての理解を深め、取手市発展のためになる勉強会を積極的に開催していきます。



議員勉強会開催!!
富山市副市長
かんだまさゆき
神田昌幸氏をお迎えして
7月4日